

「こども支援士[®]」—学校教育支援—への期待

「こども支援士[®]」の認証については、すでに放課後の子どもを支援する「アフタースクール」の講座を実施してきましたが、今般、社会人を対象とする「こども支援士[®]-学校教育支援-」を開講することになりました。

いじめや不登校など、現在の学校は多くの課題を抱えております。そうした問題への対応には、教師や保護者だけでなく、社会人からの支援が大事になります。本講座では、教師や保護者ではない第三者の立場で、子どもを支援する人材の育成を目指しております。そうした人材には、子どもについての一定レベルの知識や技能の習得が求められます。そのため、本講座は5日間30時間に及ぶ長期の講習になっていますが、内容的には充実していると自負しております。子どもの問題に関心を寄せる意欲に富む方たちのご参加を心からお待ちしております。

一般社団法人教育支援人材認証協会 研究開発委員会委員長
深谷 昌志 (東京成徳大学名誉教授)

■ 講座構成 合計 30 ユニット (U) *1U=1 時間 (実施期間 5 日間)

[オリエンテーション] 1U

[講義] 12U

[演習] 12U

[課題] 4U

[課題] 1U

■ 受講料・認証料込 (試行版) 4 万円

■ 実施時期 平成 25 年 10 月 5 日・6 日・19 日・20 日・27 日

■ 会場 日本女子会館
(東京都港区芝公園 2-6-8 / 03-3434-7575)

■ 定員 30 名 (先着順 / 事前申し込み制)

■ お問い合わせ・お申し込み先
NPO 法人東京学芸大こども未来研究所
TEL : 042-312-4112 / E-mail : cpkouza@u-gakugei.ac.jp

『こども支援士[®]』 認証講座 (学校教育支援)

主催：一般社団法人教育支援人材認証協会 (研究開発委員会)

共催：公益財団法人日本女性学習財団

運営：NPO 法人東京学芸大こども未来研究所



「教育支援人材の育成」を通じ、教育基盤の強化に貢献する

JACTES
Japan Association for Certifying and Training Educational Specialists

2013年度 こども支援士® (学校教育支援) 認証講座

全30ユニット / 受講料・認証料込(試行版) 4万円

U... ユニット

■【1日目〈講義〉】10月5日(土) 日本女子会館

時間	U	講義名	講師	内容
9:30 10:00	1 *	●オリエンテーション (こども支援士®の説明、自己紹介等)	東京学芸大学教授・協会理事 松田 恵示 (教育社会学)	「学校支援」の理念を伝達すると同時に、受講生相互の交流を深める機会を設定する。
10:10 12:10	2	●子ども理解	白梅学園短期大学長・協会副理事長 汐見 稔幸 (教育人間学)	子どもは変容するだけに、子どもに関する最新の研究成果をふまえて子ども論を伝達する。
13:00 15:00	2	●指導者論	東京学芸大学教授・協会理事 松田 恵示 (教育社会学)	学校支援の指導者と教員との違いを明らかにしながら、指導者論を深める。
15:10 17:10	2	●変容する家族と地域	白梅学園短期大学教授 瀧口 優 (英語・英米文学、英語教育学)	変容する家族や地域の状況を正確に理解し、共感を持って対応できる態度の育成を目指す。

■【2日目〈講義〉】10月6日(日) 日本女子会館

9:30 11:30	2	●学校教育の課題	帝京科学大学教授 有村 久春 (生徒指導学)	学校教育の系譜を探ると同時に、現在の学校の抱える課題についての理解を深める。
12:30 14:30	2	●子ども臨床の基礎	東京成徳大学教授 中山 哲志 (福祉心理学)	特別支援を求める子どもが増加しているため子ども臨床の基礎的な情報を講義する。
14:45 16:45	2	●子どもの接し方	東京学芸大学名誉教授 深谷 和子 (児童臨床心理学)	子どもと接するには専門的な理解や技法が求められるので、そうした基礎を伝達する。

■【3日目〈演習〉】10月19日(土) 日本女子会館

9:30 12:30	3	●指導者論演習	東京成徳大学名誉教授 深谷 昌志 (教育社会学)	指導者の果たす役割について、理念を求めつつ、資料を素材としながら、話し合いを重ねる。
13:30 16:30	3	●子ども理解演習	東京学芸大学特命教授 大熊 雅士 (授業力研究、実習指導)	子ども理解を具体的な教材を媒介にして深めていく。

■【4日目〈演習〉】10月20日(日) 日本女子会館

9:30 12:30	3	●子ども集団理解演習	東京学芸大学教授 杉森 伸吉 (社会心理学)	こども集団の特徴を理解するために具体的な演習(ディスカッション)を行う。
13:30 16:30	3	●子どもの接し方演習	目白大学教授 沢崎 達夫 (臨床心理学)	子どもの接し方を、子ども理解の方法を絡めて、習得していくことを目指す。

■【5日目〈課題研究〉】10月27日(日) 日本女子会館 ※事前にレポート提出

9:30 11:30 12:30 14:30	4	●学校教育支援に関連した「課題研究」	【司会】 東京成徳大学名誉教授 深谷 昌志 (教育社会学) 【講評】 東京学芸大学准教授 鈴木 聡 (学校教育学・体育科教育学) 文教大学人間科学部教授 金藤 ふゆ子 (社会教育学・教育社会学)	【レポートについて】 ・提出期限は10月19日(土) ・レポートのテーマなどの詳細については10月5日の講座時にお伝え致します。
14:45 16:15	1 *	●修了式 ●交流会	協会理事	

*オリエンテーションと修了式/交流会を合わせて2Uとなります。

【お問い合わせ先】

特定非営利活動法人東京学芸大こども未来研究所
〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

TEL : 042-312-4112

E-mail : cpkouza@u-gakugei.ac.jp

URL : http://www.jactes.or.jp

